

授業科目名	【G】中国語Ⅳ	区分	開講年次	【G】2	単位数	【G】1		
		選択必修						
科目区分	外国語科目							
授業形態	オンライン授業(複合型A)							
担当形態	単独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブタイトル	中級中国語2			担当者	小路口 ゆみ			
授業概要	概要	【日中通訳経験を活かした授業】 教科書の後半部分に沿って、正しい発音で話す能力、読み書きする能力を総合的に習得する。						
	到達目標	今まで学んだ中国語を定着する。 中国語の活用力を強化し、会話能力や文章理解力の向上を目指す。 同時に中国語検定試験4級と3級合格を目指す。						
履修条件	原則として、中国語Ⅲの単位取得者を対象とする。							
アクティブ ラーニングの 方法	【○】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】	フィールドワーク
	【-】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【-】	対話・議論型授業	【-】	ロールプレイ
	【-】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【-】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	◎ (よく当てはまる)						
他科目との 関連性	中国語Ⅲを受講してから中国語Ⅳを受講してください。							
教科書	『資格を目指す実践中級中国語』 王学群など 白帝社 2023年							
参考書	特になし。							
評価方法	授業への参加態度30%、小テスト20%、学習到達度(筆記・発音)50%							
フィードバック 方法	テストを行った後、解説を行う。							
評価基準	総合点が80点以上(80点を含める)の者には「A」を与え(うち特に優れたものには「S」)、70~79点の者に「B」を与え、60~69点の者には「C」を与える。60点以下の者には「D」または「E」、評価不能の場合は「F」を与える。							

授業 科目名	【G】 中国語Ⅳ	区 分		開講年次	【G】2	単位数	【G】1
		選 択 必 修					
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス・自己紹介・第7課 后悔药(一) 単語・本文						
	予習:	中国語で自己紹介を準備しておく	復習:	本文の発音練習			
2	第7課 后悔药(二) 本文発音・文法ポイント・練習問題						
	予習:	P40～P43の内容を予習しておく	復習:	講義内容			
3	第8課 租房(一) 単語・文法ポイント・本文						
	予習:	P44～P46の内容を予習しておく	復習:	本文の発音練習			
4	第8課 租房(二) 本文発音・練習問題						
	予習:	P47～P49の内容を予習しておく	復習:	講義内容			
5	第9課 公共自行车(一) 単語・文法ポイント・本文						
	予習:	P50～P52の内容を予習しておく	復習:	本文の発音練習			
6	第9課 公共自行车(二) 本文発音・練習問題						
	予習:	P53～P55の内容を予習しておく	復習:	講義内容			
7	DVD教材をみて中国文化に触れる						
	予習:	DVDに関連する内容について調べてくる	復習:	講義内容			
8	第10課 乒乓球(一) 単語・文法ポイント・本文						
	予習:	P56～P58の内容を予習しておく	復習:	本文の発音練習			
9	第10課 乒乓球(二) 本文発音・練習問題						
	予習:	P59～P61の内容を予習しておく	復習:	講義内容			
10	第11課 父母与你(一) 単語・文法ポイント・本文						
	予習:	P62～P64の内容を予習しておく	復習:	本文の発音練習			
11	第11課 父母与你(二) 本文発音・練習問題						
	予習:	P65～P67の内容を予習しておく	復習:	講義内容			
12	第12課 永远健康(一) 単語・文法ポイント・本文						
	予習:	P68～P70の内容を予習しておく	復習:	本文の発音練習			
13	第12課 永远健康(二) 本文発音・練習問題						
	予習:	P71～P73の内容を予習しておく	復習:	講義内容			
14	総復習・学習到達度確認筆記テスト実施						
	予習:	第7課～第12課の内容を復習しておく	復習:	講義内容			
15	学習到達度確認筆記テストの解説・発音テスト						
	予習:	第7課～第12課の内容を復習しておく	復習:	学習到達度確認問題の再検討			
その他	無断欠席6回以上で単位放棄とみなす。 授業ごとの予習・復習時間は、各90分程度を目安としてください。 ※Gか:【選択必修(C)】						